

工事調査結果報告書作成要領

令和7年度宮崎県監査事務局工事調査業務に係る工事調査結果報告書は、契約書及び仕様書のほか、この作成要領に基づいて作成すること。

- ・ 1 件の工事につき 1 通を作成する（1 つの調査対象機関につき、4 件）。

1 調査対象機関

2 調査対象工事

(1) 工事名

(2) 工事箇所（所在地）

(3) 工事請負業者

(4) 設計業者

(5) 契約金額 円（当初）

円（最終） 変更率 %

(6) 契約工期 年 月 日 ～ 年 月 日

(7) 完成年月日 年 月 日

(8) 完成検査日 年 月 日

(9) 進捗状況 %

3 調査結果

(1)

(2)

(3)

（番号は結果に応じて適宜追加等すること）

※ 工事の全景写真を添付する。

(記載例)

1 調査対象機関

〇〇土木事務所

2 調査対象工事

- | | |
|---------------|--|
| (1) 工事名 | 令和〇年度 国道〇〇号〇〇工区〇〇工事 |
| (2) 工事箇所(所在地) | 〇〇市大字〇〇 国道〇〇号 |
| (3) 工事請負業者 | 株式会社〇〇建設 |
| (4) 設計業者 | 株式会社〇〇設計 |
| (5) 契約金額 | XX, XXX, XXX 円(当初)
XX, XXX, XXX 円(最終) 変更率 XX% |
| (6) 契約工期 | 令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇月〇日 |
| (7) 完成年月日 | 令和〇年〇月〇日 |
| (8) 完成検査日 | 令和〇年〇月〇日 |
| (9) 進捗状況 | 〇〇% |

3 調査結果

- (1) 〇〇の積算が適当でなかった。

(調査結果を詳細に記述し、具体的・法的な根拠を示し、問題点を具体的に示すこと。必要に応じて写真を挿入する)

- (2) 工事の監督に適当でないものがあった。

(調査結果を詳細に記述し、具体的・法的な根拠を示し、問題点を具体的に示すこと。必要に応じて写真を挿入する)

- (3) 〇〇について、改善を要する。

(調査結果を詳細に記述し、具体的・法的な根拠を示し、問題点を具体的に示すこと。必要に応じて写真を挿入する)

(番号は結果に応じて適宜追加等すること)

※ 工事の全景写真を添付する。